



ロータリーを实践し
みんなに豊かな人生を

2013-14年度
国際ロータリーのテーマ



2013～2014年度
国際ロータリー会長

ロンD.バートン
Ron D. Burton
(USA オクラホマ)

第2520地区ガバナー
松良 千廣
(仙台南RC)

会長 横田 芳博 幹事 菅野 智 雑誌会報委員会

- ◇ 事務所/宮城県多賀城市八幡四丁目2-12 イトビル2F ◇ 例会日/木曜日 12:30～
- ◇ 例会場/ホテル キャッスル プラザ 多賀城
- 宮城県多賀城市桜木一丁目1-60
- TEL.022-366-4499 FAX.022-366-4548 TEL.022-367-1111
- ◇ URL ; <http://www.tagajo-rc.com> Email ; info2@tagajo-rc.com

横田会長挨拶

気候の気まぐれさには驚かされます、連日竜巻・台風・地震そして頻発するゲリラ豪雨等々一言で異常気象と片付けられる現象では無いと思います。災害が発生するたびにクラブからのお見舞い電話をするべきか否かを判断しておりますが、東日本大震災の際に内外のクラブより支援・援助の申し出を受けた事も思い出します。

さて2011.03.11の震災で支援頂いたクラブへのお礼訪問の行程がまとまりました。第一弾は、10月9・10・11日に西宮甲子園クラブとびわ湖八幡クラブを訪問したいと思います。皆様も是非一緒に如何でしょうか？

来週は多賀城・塩竈東・七ヶ浜合同のガバナー公式訪問が開催されます。合わせて当クラブの新入会員入会式も行います。全会員出席で4名の新入会員の門出を祝いたいと思います。名誉会員の菊地市長も臨席されますのでお知らせいたします。

菅野幹事報告

- ・ガバナー公式訪問についての諸事お知らせ。
- ・若柳 RC より創立 20 周年記念祝賀会のご案内頂いております。

委員会報告

卓 話 阿部会員余裕の一服！！



新世代フォーラム

阿部 新康 新世代委員長

本年度、新世代委員会を担当いたします委員長 阿部新康、副委員長 引地辰男氏、委員が岩井寛二先生であります。

目的及び目標:

被災地多賀城の未来を担う青少年の育成を野球を通じて奉仕活動を実現する。

活動計画:

1つ目は第 30 回記念多賀城RC旗争奪少年野球大会の開催。2013 年 10 月 20 日(日)多賀城市中央公園グラウンドにて行なわれる大会について明日(9/6)、多賀城市野球協議会と打合せを行います。今年は、昨年のような甲子園球場での体験試合の様な華やかさはありませんが、第 30 回記念大会でありますので、横田会長の公約通りに盛大で心のこもった思い出に残る大会にしたいと思っております。

2つ目にボーイスカウトの奉仕活動への支援とその他青少年に関わる支援を行います。

RI活動指針の新世代プログラム支援は、新しいローターアクト・クラブ又はインターアクト・クラブを提唱するか既存クラブを支援する。地域内のローターアクトに対して個人指導役(メンター)となるロータリアンを付ける。インターアクト・クラブ又はローターアクト・クラブと共に合同プロジェクトを実施する。ロータリー青少年指導者養成プログラム「RYLA(ライラ)」に参加者を派遣する。などを提唱しておりますが、現在当クラブではインターアクト・クラブ～ローターアクト・クラブを提唱しておりません。

内容の理解と第 2520 地区内で活動しているクラブがありますので、ご承知おき下さい。ここでインターアクト・クラブ～ローターアクト・クラブの活動内容をご説明いたします。

本年度は、冒頭に申し上げました通り少年野球を通して少年の健全育成、未来の甲子園選手、又社会人野球、プロ野球選手を夢見て親御さん方の手助けと奉仕活動をしたいと考えます。今年の第 95 回全国高校野球選手権大会では東北勢が 1 回

戦を勝ち進み、宮城の仙台育英学園は春の選抜大会の優勝校 埼玉代表浦和学園との激闘の末 11-10 で逆転サヨナラ勝ちし、2 回戦では常総学園に敗れましたが感動を与えてくれました。福島の聖光学園は 2 回戦、青森の弘前学院聖愛は 3 回戦まで勝ち進みました。準決勝まで勝ち進んだ花巻東高校と日大山形は惜しくも準決勝で敗れましたが、東北の少年球児はもとより、我々に夢と希望と感動を与えてくれました。東北のレベルも上がり、真紅の大優勝旗の白河越えも近い将来実現する事でしょう。8 月 22 日の決勝戦は延岡学園(宮崎)と前橋育英(群馬)の対戦でしたが一進一退の死闘の末初出場の「前橋育英」が優勝を手に入れました。二年生のピッチャー高橋光成君は熱中症気味で腹の痛みにも悩まされ、準決勝で勝利したスポーツニュースも見られずに寝込んでいて、万全には程遠い状態だったと言います。45 イニング目まで自責点0(ゼロ)で抑え、ウィニングボールの 687 球目フォークボールは全員の思いを込めて投げ抜きました。荒井直樹監督(49 才)は、お立ち台で「夢のようですね」と話されました。その荒井監督は中日ドラゴンズの山本昌投手が神奈川・日大藤沢高校の一年後輩で、二枚看板だった三年の夏に、自身は 2 試合連続でノーヒットノーランを達成したが聖地には届かなかった。その後社会人の「いすゞ自動車」に進み母校の監督を経て、2002 年に前橋育英学園の監督に就任されました。帽子のツバの裏には「凡事徹底」の文字、平凡な事の繰り返しが大切と信じ「日常の積み重ね」が結果に出るのがうれしい」と言う。野球の技術的な事では怒らないが、生活態度は厳しく指導する。「野球で評価されるのは野球をしている時だけ。心は一生もの」と毎朝選手と野球部寮周辺のゴミ拾いを欠かさないそうです。現チームの荒井海斗主将は、次男で決勝戦では自分の送球ミスで失点したものの、7 回無死三塁レフト方向に勝ち越しのタイムリーヒットを見事に放ちました。長男が部員だった際は「意識すぎた」とほとんど口をきかなかったそうです。現主将の海斗君は次男で、「2人でいても敬語になってしまう」と未だに距離感に悩んでいるとの事。監督は同高校の事務職員で、妻の寿美世さんは同い年で寮母を務めているそうです。

高校球児の話をしました。子供達を教え育む気持ちは皆一緒だと思います。多賀城RCの少年野球大会の支援活動は素晴らしい新世代奉仕活動であると、尚更ながらに思っております。全会員のご指導ご協力をいただきながら第 30 回記念大会を成功させたいと願っております。子供達の夢を

乗せて多賀城RCは永遠に不滅です！
ご静聴ありがとうございました。

本日のスマイル報告

本日 15,000 円。達成率 26%でした。

出席率

26 名 / 17 名 65.38%でした。

前々回修正出席率 92.3%。

メイクアップ

例会見学 右側より

赤坂泰子様、小向祐子様、大久保美津子様
横田会長・菅野幹事と記念撮影しました。

